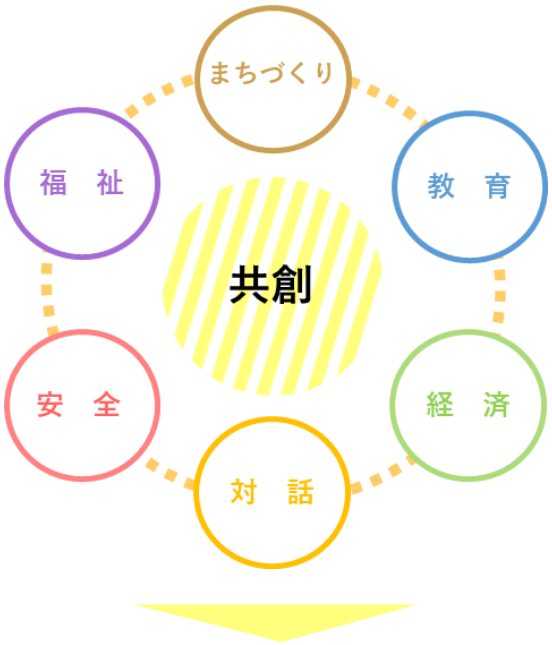
【茨木市】令和７年度当初予算の概要

誰もが「安全・安心」「豊かさ・幸せ」を実感できる“次なる茨木”をさらに形にするため、まちに関わる多様な人たちが出会い活動が生まれる共創のまちづくりを推進



《予算総額》

◎一般会計　１，１０２．２億円
〈対前年度　＋14.5億円、＋1.3%〉

◎全 会 計　１，９００．８億円
〈対前年度　＋ 0.9億円、＋0.0%〉

《歳　入》

◎市　税　　５３５．７億円
（対前年度　＋29.6 億円、＋ 5.9%）

◎市　債　　２２．４億円
（対前年度　△43.3 億円、△65.8%）

《歳　出》

◎投資的経費　　５０．２億円
（対前年度　△58.3 億円、△53.7%）

◎社会福祉経費　４６７．２億円
（対前年度　＋40.6 億円、＋ 9.5%）

※対前年度は、R6.6 月補正後予算との比較

『安全・安心』の確保

・北保健福祉センターの開設	1,830.3 万円
・急病診療所における障害者歯科診療の実施	1,409 万円
・中学校全員給食の通年実施	10 億 8,761.4 万円
・スクールサポーターの再編	3 億 1,703 万円
・骨髄等移植ドナー助成金制度の創設	70 万円

施策を支える「物価高騰・賃金上昇への対応」約 30 億円※

・福祉、保育関係給付費の充実に係る対応
・学校給食に係る対応
・公共施設管理業務等の労務単価の充実等への対応
・関係団体への運営補助の充実等への対応
・人事院勧告を踏まえた人件費に係る対応　※市概算額

『豊かさ・幸せ』の実現

・安威川ダム周辺整備事業	4,568.3 万円
・多目的運動広場等の整備	4 億 6,927.7 万円
・茨木版共創デザインブックの作成	772.2 万円
・公園利活用の推進	555 万円
・市民会館跡地第二期整備エリア等の推進	1,498.5 万円
・オープンカンパニーの充実	805.8 万円

ﾀﾞﾑﾊﾟｰｸいばきた
吊り橋施設整備ｲﾒｰｼﾞ

多目的運動広場整備ｲﾒｰｼﾞ

＜福岡市長コメント＞
不登校支援の COCOLO サポーター全校配置など「教育のまち」としての充実や、ダムパークいばきたの整備をはじめ、市民と学生と企業、みんなでつくる「共創のまちづくり」を推進します。

次なる茨木へ。
茨木には、次がある。